

なるほど! ICT

第5号

令和4年7月19日発行
ICT活用推進委員会

ICT 活用実践の紹介

今回は養護教諭による iPad のアプリを活用した保健指導の実践を二つ紹介します。

■ 中学部合同「歯磨き指導」

歯磨き用の iPad アプリは様々な種類がありますが、今回は知的障害者のための歯磨き支援用とした開発された「いっしょにはみがき」というアプリを使用しました（今回の実践に際して、著作権者より使用の許諾を得ています）。磨く手順や歯ブラシの当て方、磨く時間等がシンプルに分かりやすく提示されるアプリです。どの生徒も画面に集中して一人で歯磨きを行うことができ、磨き残しも減りました。

今回の歯磨き指導の時だけでなく、給食後の歯磨きの際に継続的に使用しています。



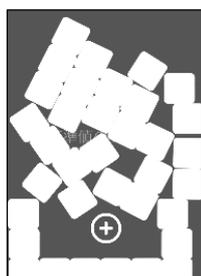
中学部合同「歯磨き指導」の様子です。



小学部4年生も日々の歯磨きに使用しています

■ 小学部4・5・6年合同「食に関する指導」

市販の飲み物のバーコードを読み取ると、その飲み物に含まれる糖分が角砂糖として可視化されるアプリ「サトウさん」を使用して指導を行いました。実際に用意した飲み物のバーコードを読み取り、糖分量を知ることで、ジュース等の清涼飲料水の摂り過ぎにはどのような弊害があるかが分かり、夏季休業中の生活と関連付け、健康的な食生活について考えることができました。



ペットボトルのバーコードを読み取ると、糖分量相当の角砂糖が画面内に降ってきます。

ロイロノートスクールについて

ロイロノートスクールの使用に関するご相談はICT担当までご連絡ください。また、試作した教材を右図のように、「資料箱>学内>先生のみ」に入れておりますので、ご活用ください。

